

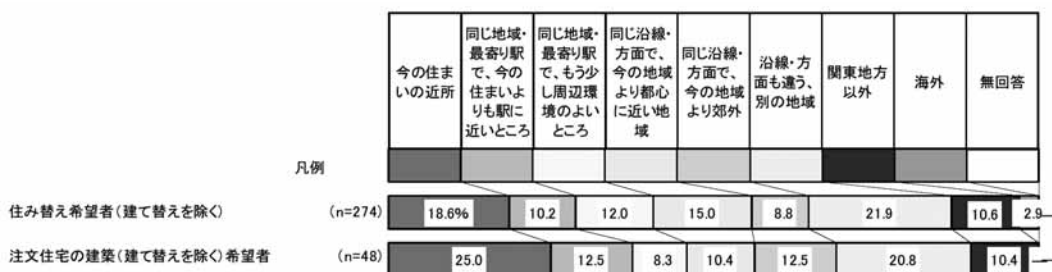
3 住み替え先に求める希望条件

4人に1人はいまの住まいの近所を希望

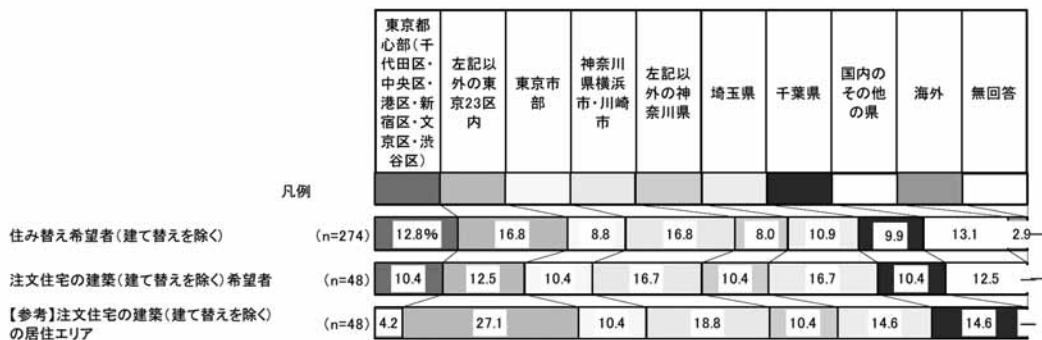
いまの住まいを建て替えたいという建て替え派を除いた注文住宅建築希望者は、どのような移動パターンを希望しているのかをみると、「今の住まいの近所」が25%でトップに挙がった。新築一戸建て購入希望者では12%だったから、同じ最寄り駅の駅に近いところや環境のいいところまで含めて、現在の最寄り駅の生活圏内で注文住宅を建築したいと考えている人が多いようである。

具体的な希望エリアをみると、「埼玉県」が17%、「千葉県」10%で、両県の希望者が27%に達する。新築マンション購入希望者では12%、新築一戸建て購入希望者では24%だから両県の比重がやや高い。

移動パターン（建て替えを除く住み替え希望者／単一回答）



希望エリア（建て替えを除く住み替え希望者／単一回答）

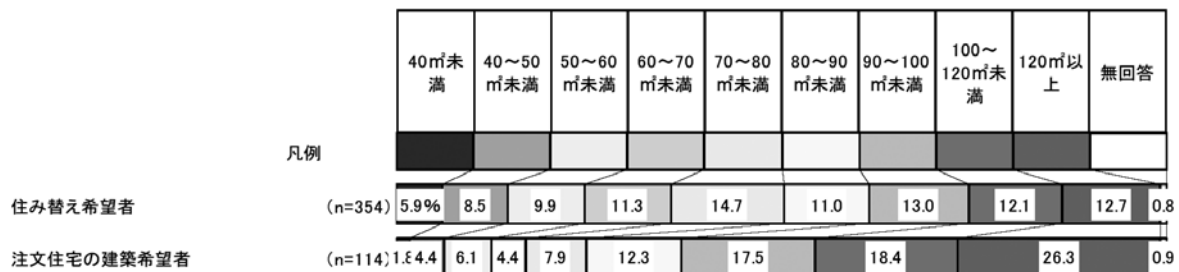


4割以上が100㎡以上の住宅を希望

注文住宅建築希望者の希望の面積は、「120㎡以上」が26%と最も多く、「100～120㎡未満」を加えると100㎡以上を希望する割合が45%に達する。半数近い人が100㎡以上の一戸建てを想定している。「120㎡以上」だけでみると、新築一戸建ては15%だから、注文住宅建築希望者（26%）はひと回り大きい住まいを求める傾向が強いといえそうである。

間取り面の希望では、「4DK・4LDK」が34%で、「5DK・5LDK以上」が33%となっている。新築一戸建て希望者では、「5DK・5LDK以上」を希望する割合は18%だから、注文住宅建築希望者には、二世帯、三世帯の同居などを考慮して、部屋数も多めの住宅を希望する人が少なくないわけである。

希望面積（住み替え希望者／単一回答）



希望間取り（住み替え希望者／単一回答）



2000万円台と3000万円台で半数近くに

住宅金融公庫の『平成17年度フラット35利用者調査報告』によると、注文住宅融資利用者の一都三県での建築費の平均は3111万円。これに対して、実際に注文住宅建築希望者がどれくらいの予算を希望しているのかをみると、「2000～3000万円未満」が26%と最も多く、次いで「3000～4000万円未満」が25%となっている。

その予算でどのような住まいを求めているのかということ、一番支持率が高いのが、「日当たりのよさ」の73%で、以下は「生活利便性のよさ」「交通利便性のよさ」「周辺地域の治安のよさ」が60%台で続いている。その他、「建物や地盤の強さ」「断熱性や遮音性などの建物性能」「設備仕様のよさ」「バリアフリー」などの項目において住み替え希望者全体の数値より5ポイント以上高くなっている。

希望予算（賃貸を除く住み替え希望者／単一回答）

凡例		1000万円未満	1000～2000万円未満	2000～3000万円未満	3000～4000万円未満	4000～5000万円未満	5000～7000万円未満	7000～1億円未満	1億円以上	無回答
住み替え希望者(賃貸を除く)	(n=273) 2.2%	11.7	20.1	27.1	27.1	19.0	13.9	4.0	0.7	1.1
注文住宅の建築希望者	(n=114) 0.9%	7.0	26.3	25.4	17.5	14.9	6.1	0.5	0.9	—
建て替え希望者	(n=66) 1.5%	7.6	33.3	22.7	18.2	9.1	6.1	—	1.5	—
新築希望者	(n=48) 6.3%	16.7	29.2	16.7	22.9	6.3	2.0	—	—	—

住まいや環境に求めるもの（住み替え希望者／複数回答）

